

風船コプター

ヘリコプターとは「重要な揚力を1個以上の回転翼から得る回転翼航空機の一つである」と定義されています。揚力は、流体（液体や気体）中におかれた板や翼などの物体にはたらく力のうち、流れの方向に垂直な成分のことであり、物体と流体に速度差があるときに発生する力を指します。この原理を身近なものを使って試してみましょう。

材料と準備物

材料

- フタ付プチカップ小
- ストロー大（直径10mm）
- ストロー中（直径6mm）3本
- 風船（16～17cm）
- コピー用紙や上質紙などの丈夫な薄い紙
- 輪ゴム

準備物

- ハサミ ○セロテープ
- 一穴パンチ（直径6mmと10mm）



作り方

- ① プチカップに一穴パンチで穴を等間隔で3つ開ける



- ② プチカップのフタに一穴パンチで大きな穴を中央に1つ開ける



- ③ ストローの先をハサミで切り、3つに割く



- ④ 3つに割いた部分をすぼめてセロテープではる



- ⑤ 紙を写真のように切り、ストローにセロテープではる



- ⑥ 羽をはり付けたストローをプチカップの穴に差し込む



- ⑦ 風船を太いストローに輪ゴムで取り付けプチカップのふたに差し込む



- ⑧ プチカップにフタを取り付ける



留意点

- 風船は、大きいものより小さいほうがよく飛ぶようです。また、よく飛ぶように羽の大きさや傾きを調整してください。
- 風船に空気を入れるときは、ストロー部分をフタから抜いてください。